



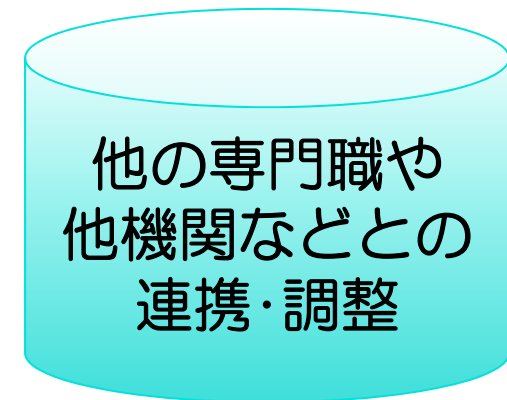
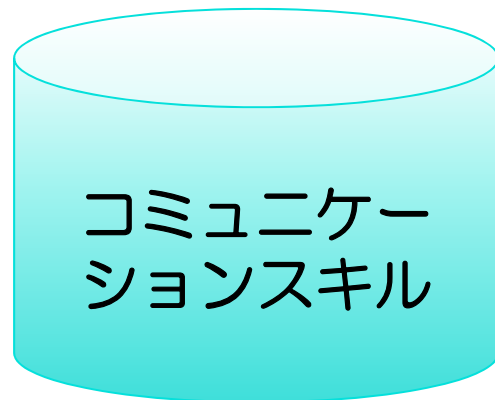
‘よしっ’ と思える相談とは
看護師として

香川大学医学部附属病院 看護部
がん診療相談支援室 中矢 晃子

がん専門相談員の役割

- がん患者や家族などの相談者に科学的根拠と、がん専門相談員の実践に基づく信頼できる情報提供を行うことによって、その人らしい生活や治療選択ができるように支援する。

がん専門相談員の役割を効果的に遂行するために



(平成23年がん相談員研修3資料を引用)

事例より

継続的な関わりとそのための取り組み

- 膵臓がん・肝転移(stage IV)40歳代 女性
- 腰背部痛あり受診、膵臓がんがわかった時にはすでに肝転移
- 病名・予後告知を受け、内服化学療法を開始
- 家族で過ごしたい希望あり、外来で治療継続することに

その後→積極的治療の中止を選択、症状緩和を希望
疼痛コントロールで麻薬を使用し日常生活を継続



患者や家族の気持ちの受けとめ
必要に応じた担当医・看護師への仲介
治療生活に必要な情報の提供と整理



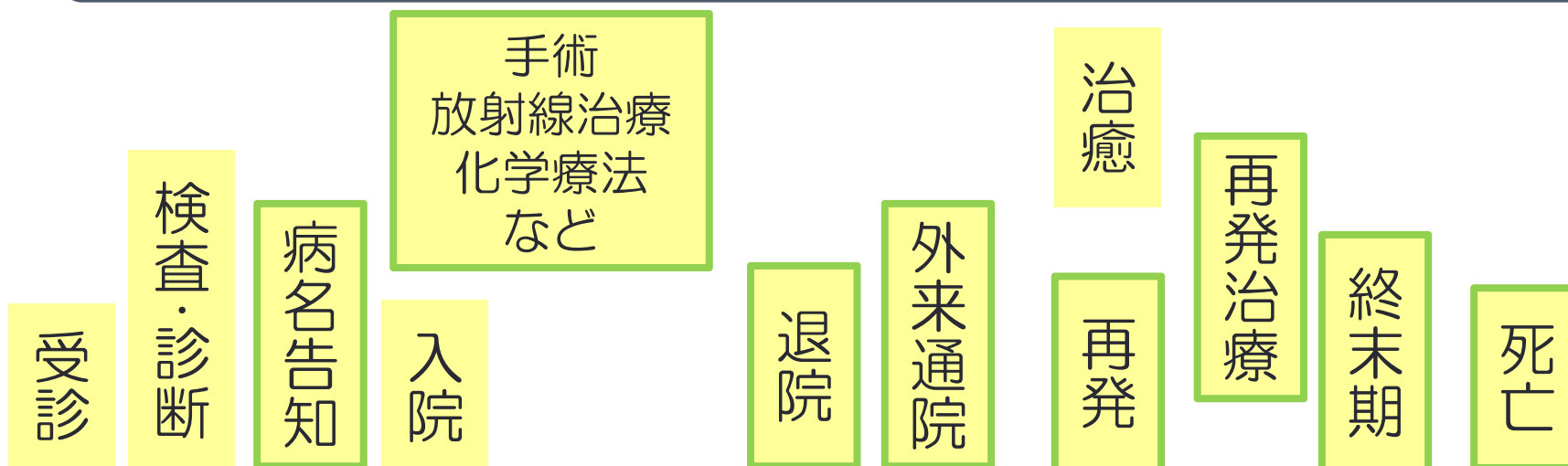
院内連携において 相談支援室に求められる役割

患者や家族の気持ちの受けとめと必要に応じた担当医・看護師への仲介

治療生活に必要な情報の提供

担当医の説明の補足・関係の仲介

診断 → 治療 → 慢性 → 終末期 → 死別後



(平成23年がん相談員研修3資料を引用)